

前期前半終了 自分を守り 伸ばす よい夏休みに！

4月に令和6年度がスタートして4か月近く。たくさんの行事と毎日の学校生活を、保護者、地域の方のご協力のおかげで、無事に終えることができました。子どもたちの頑張りとお成長を支えていただき、ありがとうございます。

7月19日（金）で前期前半が終了。夏休み前集会を開き、子どもたちには3つのお願いを伝えました。

- ◆**自分の命は自分で守る** 水難・交通事故防止、感染症・熱中症対策、「ダメはダメ」の徹底
 - ◆**自分のことは自分でする** 食事の準備・片付け、洗濯物干し・たたみ、掃除をする、計画的な学習
 - ◆**そして、自分を伸ばす** 自分のことは1人でできる（自立する）カッコいい大人になるために
- 今夏はパリオリンピック、パラリンピックもあります。日本選手の活躍やメダル数だけに注目するのではなく、世界中のトップアスリートが人種や国境等を越えて、スポーツを通じて世界最高峰の「表現する・つながる・やりとげる」姿から学ぶ機会にもしてほしいと思います。

情報モラル授業 ICT機器を安全に使いこなす力を！

7月9日（火）には1年生と2～4年生が、16日（火）には5・6年生が、ICT支援員としていつもお世話になっている高山さんから、情報モラル授業を受けました。

タブレットを使い始めの1年生は、タブレットを壊さないための操作のしかたを習いました。個人に割り当てられたパスワードを大切にすること、人のパスワードを使わないことも教わりました。



2～4年生は、「著作権」と「肖像権」について学びました。音楽や著作物、キャラクターなど、プロはもちろん、私たちみんなの制作物には著作権があり、作った本人の許可なく使用すると法律違反で罰せられます。また、人の姿を写した写真や映像には肖像権があり、本人の許可なく使用すると法律違反で罰せられ、時には危険なことに巻き込まれます。

5・6年生は、ネット上のお金の問題とSNS利用の注意点について話を聞きました。現金を扱わないゲームの課金やタッチ決済で金銭感覚が麻痺する危険性。インスタ、LINEなどのSNS上で書き言葉だけでは伝わらないニュアンスから引き起こされるトラブル（「ヤバイ」は良い意味も悪い意味もある等）。便利なはずの道具も、使い方一つで取り返しのつかない不幸の入り口になりかねません。



便利な機器を使いこなして生きていくこれからの世代には、安全に使いこなす力が求められます。子どもたちはもちろん、情報に追いついていない私たちおとなも、学ぶことが多いと感じます。タブレットの持ち帰りが、子どもたちに有意義なものとなるように、また、危険なものにならないように、子どもたち自身はもちろん、私たちおとなも学び続けることが大切です。

学校の時間外電話ガイダンス対応に ご理解ご協力をお願いします

保護者の皆様には南関町教育委員会からの文書をお届けしていますが、南関町の小中学校では、時間外電話ガイダンス対応が始まります。7月20日（土）から試行期間に入ります。また、8月6日から15日の学校閉庁期間の平日は、南関町教育委員会が対応窓口になります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。